

2017年8月2日
日本生命保険相互会社

2017年度基金募集について

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信、以下「当社」）は、500億円の基金募集を本日完了しました。

基金とは、保険業法により相互会社に認められている資本調達手段で、株式会社の資本金に相当する中核的な自己資本と位置付けられています。

当社は、「長期にわたるお客様への保障責任」を全うし、様々なリスクが万一現実のものとなったとしても保険金・給付金等を当初のご契約どおりにお支払いできるよう、財務基盤の強化に努めてきました。

基金募集については、1996年以降継続的な募集を行っており、今回の募集により当社の基金の総額（基金および基金償却積立金）は1兆3,500億円となりました。

中期経営計画「全・進-next stage-」（2017-2020）では、より高い健全性の確保を目指し、ERM経営も意識しつつ、2020年度末までに6.5兆円の自己資本積立を達成することを経営目標の一つに掲げ、基金の継続的な募集、準備金の着実な積増しや劣後債の発行など、自己資本の更なる強化に努めてまいります。

○2017年度基金募集の概要

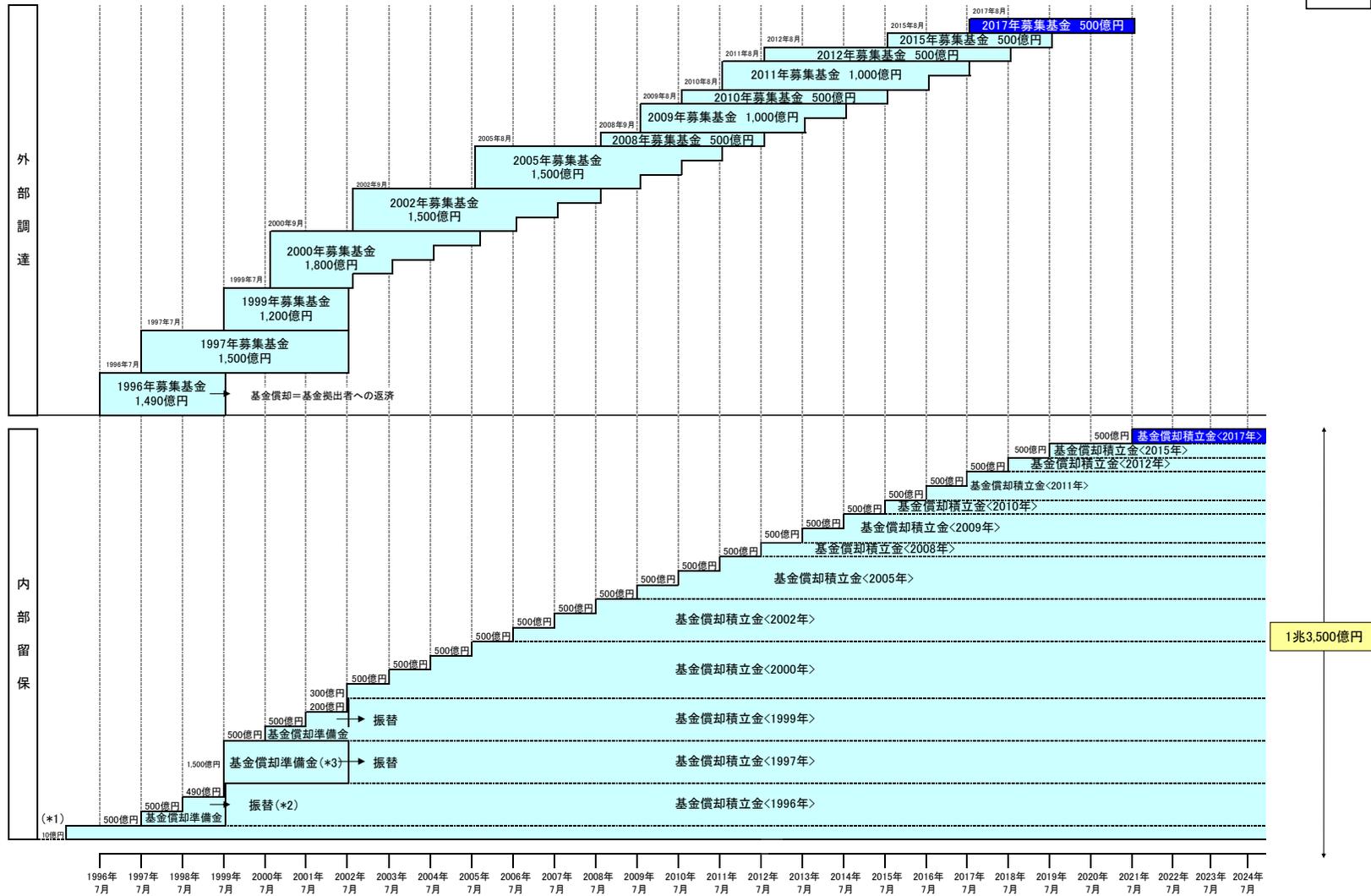
募集額	500億円
償却期間	4年
利率	0.304%
払込日	2017年8月2日
募集方法	証券化スキームを活用した国内公募

※ 基金・基金償却積立金の推移につきましては、**別紙**をご覧ください。

以 上

【基金・基金償却積立金の推移】

別紙



*1 保険業法に定める基金の総額の最低額10億円です。
 *2 保険業法第56条の規定により、基金を償却するときは、その償却する金額に相当する金額を、基金償却積立金として積立てることが定められています。基金償却の準備財源として任意積立金に基金償却準備金があり、基金償却時に基金償却積立金に振替えられます。
 *3 1999～2001年度決算に予定していた基金償却準備金1,500億円の積立てを前倒して実施しました。